

Vol. 3 都市計画マスタープランとは？

●都市計画マスタープラン

よいまちづくりを進めていくためには、都市全体や身近にあるまちを将来どのようにしていきたいかを具体的に考えていくことが重要です。

そのため、道路、公園、宅地、建物、農地、山林、海辺、河川、その他日常の生活環境及びこれらの風景なども含めた「空間的な要素」について、これからどのようにしていくべきか、基本的な方針を示すものが都市計画マスタープランです。

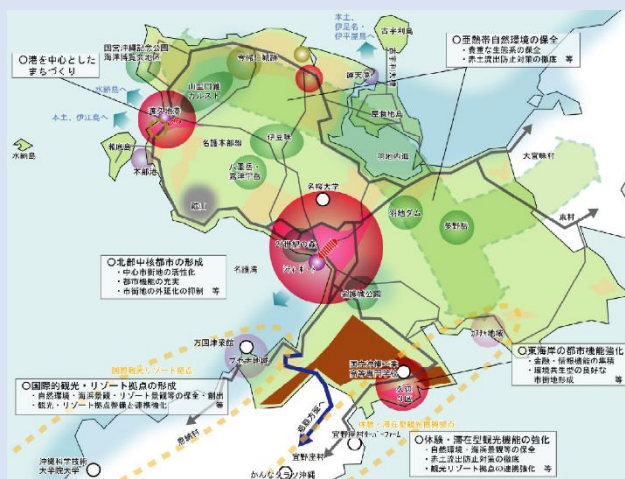


図 名護都市計画「都市計画区域の整備・開発及び保全の方針」都市構造附图

●都市計画マスタープランの位置付け

- ◆ 都市計画マスタープランは、本市の最上位計画である「第5次名護市総合計画」及び沖縄県の名護都市計画「都市計画区域の整備・開発及び保全の方針」に即して策定します。
- ◆ また、市の都市計画に関連する都市づくりは、都市計画マスタープランに即して行われます。

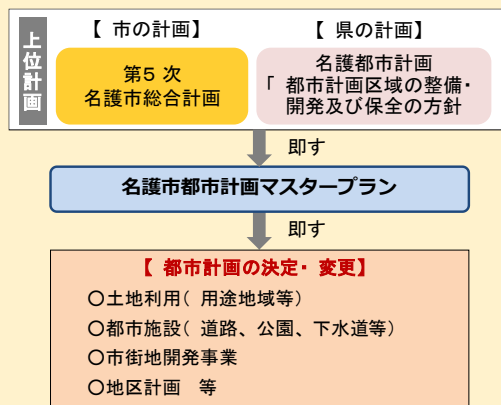


図 都市計画マスタープランの位置付け

●都市計画マスタープランの役割

- ① 都市の将来像を示す
- ② 都市計画の決定・変更の指針になる
- ③ 個別の都市計画相互の調整を図る
- ④ 都市計画の市民理解と協働を促進する

●都市計画マスタープランの構成

- ◆ 都市計画マスタープランは、どのような方針でどのような都市をつくろうとしているのかを示す将来目標、将来都市構造を設定します。それを踏まえ、土地利用、都市施設、市街地開発事業その他地域の実情に応じた個別都市計画の将来の方向性や、その実現に向けての道筋を分野別方針で示します。
- ◆ 全体構想で示した方針を受け、地域の特性や課題に応じたまちづくりの方針を地域別構想として示します。

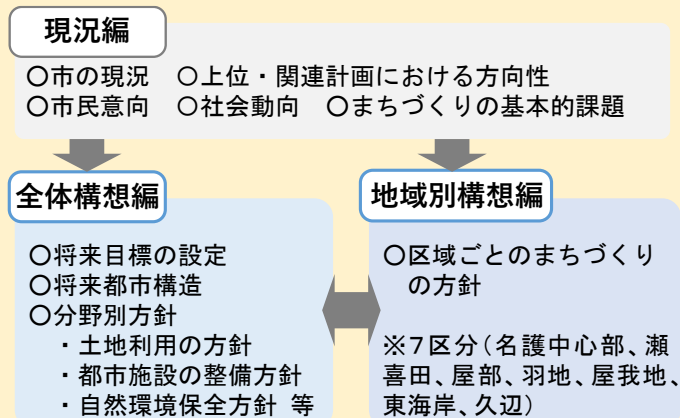


図 都市計画マスタープランの構成案